



議会だより



全国大会出場めざし練習に励む別海高校の空手道部員

主な内容

町長の行政報告（日豪FTA・WTO交渉の行方は 他）	2
議案の審議と結果（補正予算 他）	3
臨時議会	3
町立別海病院建設基本構想 他	4
平成19年度予算	5
一般質問	6～11



●はつらつスポーツ「別海高校の空手道部」	12
----------------------	----

佐野町長の行政報告(要約)

第1回定例議会が3月8日から14日まで開かれました。1日目は、議案の説明と一部議案の採決、2日目は一般質問が行われ、7人が町長に質問しました。12日、13日は予算委員会が開かれ、最終日の14日は残りの議案の採決、河川環境調査特別委員会報告、議員提出議案の採決などを行い閉会しました。

暖冬の割に 除雪費かさむ

今年は暖冬と言われていますが、除雪費は8,600万円で、雪が少ない割に意外とかかっています。昨年4月の雪で720万円の支出があることや、雪が湿って重かったことも原因と考えられます。

また、町有車両を使っただけの除雪委託契約は64日間を契約日数として、2,040万円を計上しています。

この金額は除雪の有る無しにかかわらず支払われます。

(H19.3.23現在)

		町有車両	民間車両 (人力含む)	除雪費合計
支 出 額	H18.4	92万円	628万円	720万円
	H18.12 H19.3	2,041万円	5,876万円	7,917万円
	合計	2,133万円	6,504万円	8,637万円

別海町立小中学校 適正配置計画

光進小中学校の地元町内会・PTAが受諾

学校適正配置計画で短期的な推進と位置づけている三校のうち、光進小中学校について、地元町内会・PTAから受諾の報告がありました。受諾の内容



閉校に向け準備が進む光進小中学校



日豪FTAの断固反対を唱え、中標津の街をデモ行進

オーストラリアのハワード首相も来日しますが、安倍総理も、はつきりと「日本の農業を守る」と言っていますので安易な妥結はないと思います。

幸いにして北海道は産業界も含めて一致団結しており、全国的にも意見がひとつにまとまりつつあります。いずれにしても息の長い活動が必要です。

北海道土地連の会長として、また根室総合開発期成会の一員として運動に参加し、農水省の幹部、道選出の全国会議員に地域の状況を訴えました。

WTOについても日本が孤立している状況で心配です。すぐに妥結するものではありませんがFTAとともに楽観は許されなれないものと思っています。

は、
①平成二十年四月、上西春別小学校・上西春別中学校に統合する。
②統合までの準備や取り組みなどについては、町内会・PTA・学校の三者が十分協議し、町への要望などをまとめ、後日正式な申し入れを行う。
というもので、計画の一年前倒しになります。
今後、光進小中学校は来年三月の閉校に向けて準備を進めていくこととなります。

日豪FTA・WTO交渉の行方は
息の長い活動が必要

議案の審議と結果



本別海に新しくできた水産物保管施設

◆重度心身障害者及びび

条例を一部
改めました

◆水産物保管施設条例
水産物の鮮度保持や高品質化を図るため建設した水産物保管施設の設置と管理について条例で定めました。

条例を制定
しました

◆町営畜牛育成牧場の設置及び管理に関する条例
使用料の月齢区分を廃止して一律百九十円に統一し、新たに受精卵移植業務を開始することになりました。

◆とり親家庭等の医療費の助成に関する条例
「盲学校・ろう学校又は養護学校」が「特別支援学校」になったことから条文を同様に改めました。

◆議会

◆議会の委員会条例の一部を改めました
各常任委員会の定数現行七人及び八人を、それぞれ六人とし、議会運営委員会の定数も八人から五人に改めました。また、地方自治法の改正により、閉会中においても委員の選任や辞任を議長の許可によって行うことができることになりました。

◆根室支庁管内町村公平委員の選任
中標津町の伊藤肇さんの後任に標津町の渡辺好之さんが選任されました。任期は平成二十三年三月三十一日までの四年間です。



渡辺好之さん

議会の委員会条例の一部を改めました

委員の選任に
同意しました

平成18年度補正予算

補正額	予算総額
◇一般会計 1億9,100万円 減	143億6,700万円
◇国民健康保険特別会計 1,400万円 減	23億7,600万円
◇下水道事業特別会計 420万円 減	6億9,350万円
◇介護保険特別会計 76万円 減	8億8,651万円
補正額	歳出総額
◇病院事業会計 2,264万円 減	18億 28万円
◇水道事業会計 7,196万円 減	7億3,849万円

一般会計の主な歳出

- ・防衛施設周辺障害防止受託事業 6,539万円の減額
- ・強い農業づくり交付金事業 1,607万円の減額
- ・特定防衛施設周辺調整交付金事業 1,703万円の減額

補正予算

今回の補正は、経常経費及び事業費の精査に伴う減額補正が主なものです。



平成19年1月16日に第1回臨時議会が開かれました。提出された議案は原案のとおり可決されました。

町道の総延長が長くなりました

◆今回、三路線を認定し二路線を廃止しました。これにより、三〇キ一八

◆事務組合・広域連合議会議員を選びました

水沼議員の辞職に伴う補欠選挙が行われ、消防事務組合議会議員及び中標津町外二町葬斎組合議会議員に渡邊政吉議員、廃棄物処理広域連合議会議員に山田信議員が選出されました。

八戸長くなり、総延長は一、二二一キ九三六(六四〇路線)となりました。

国に要望書を提出しました

◆医師・看護師等の大幅な増員を求める意見書

提出者 滝川 栄子 議員
他二人

地方における、安全で行き届いた医療・介護を保障するため、医師・看護師など医療と介護労働者の大幅な増員を求める意見書を提出しました。

◆日豪FTA/EPA交渉ならびに酪農畜産政策・価格に関する要請

提出者 小湊 寛 議員
他六人

日豪FTA/EPA交渉に当たり、乳製品、牛肉などの重要品目を関税撤廃の対象品目から外すこと及び食料自給率目標の達成と牛乳、食肉の生産目標・数量の着実な達成を目指し、経営安定と所得の確保を図る総合的な施策を推進するよう要請書を国に提出しました。

河川環境調査特別委員会報告

皆の知恵と力を結集して「よりよい川づくり」を

河川環境調査特別委員会（松原政勝委員長）は、河川環境保全に関する町の施策や事業者、町民などの取り組み状況の調査結果を報告するとともに、次のような保全対策を提言しました。①主要河川の定期的な水質調査や緩衝林、河畔林の保全と再生②自然とふれあい本物体験ができるような親しみやすい水辺環境づくり③息の長い環境保全活動につなげるため、ボランティアやNPOなどの育成と環境教育活動の推進④ふん尿などの畜産系バイオマス資源エネルギーの事業化・商品化の確立など。

今後、流域住民・産業団体・学校・関係行政機関などが理解と共感に基づく主体的な取り組みをする必要性を強調しました。

また、報告の結びに、「自然のみが自然を創り得る」という自然の摂理に立脚した基本理念のもとに、皆の知恵と力を結集して取り組む必要があることを訴えました。

（池田委員）



河川環境について現地で話し合いをする委員

町立別海病院建設基本構想

基本理念 地域の病院として心のこもった医療で住民の健康を支援します

この基本構想では「町民アンケート」、「町民検討委員会報告書」及び「議会特別委員会報告書」などの結果を踏まえ、町立病院が今後担っていく役割や、そのために必要な施設の内容を明らかにして町民が安心して受けられる医療サービスの提供と信頼され愛される病院づくりを目指しています。

病床数

患者のプライバシーの保護などから個室、二床室、四床室の構成として一般病床を八十四床とします。

建設予定地

現病院の敷地内の移転となつていふことから「町民憩いの森公園」の南東側とします。

建設資金計画

総額をおおむね三十五億円として借入金は一十八億円、補助金は十七億円を見込んでいます。

建設計画

平成十九年度に調査及

び設計、平成二十四年の開設を目指しています。以上のような基本構想が示されました。

佐野町長は、札幌医大と防衛施設局に対して「予定通り病院建設を進める」とのサインを送るため、骨格予算の中、異例の設計調査費九千万円を計上しました。

議会も建設に向つて、より多くの町民の声を聞きながら誤りのない判断が迫られることになりました。

（安部委員）

平成19年度予算 賛成多数で可決

平成19年度の一般会計ほか7件の各会計予算は、全議員による予算審査特別委員会（安田輝男委員長）を設置して、3月12日・13日の2日間審査を行い、14日、本会議において採決を行いました。
一般会計予算については賛成多数、他の会計については全会一致で可決、成立しました。

一般会計 138億1,000万円
対前年比 4.2%減

特別会計 61億1,570万円
(国民健康保険・老人保健・下水道事業・介護サービス事業・介護保険)

企業会計 29億1,351万円
(病院事業・水道事業)

主な事業

- 病院建設事業(基本設計等) 9,411万円
- 農道整備事業(町・道営) 4億4,469万円
- 戸籍情報管理システム導入事業 1,619万円
- 矢日別演習場周辺
農業用施設設置助成金事業 1億7,039万円
- 道路整備事業
(国土交通省・防衛施設周辺) 5億3,570万円
- 合併処理浄化槽設置(50基) 6,397万円
- 畜産担い手総合整備事業
(再編整備型)(公社営) 6億 438万円
- 環境・衛生管理型
漁港づくり推進事業(尾岱沼漁港) 5,194万円
- 中山間地域等直接支払交付金事業 8億7,248万円

一般会計に対する議員の意見

反対意見

中村忠士議員

①一千億円を超す国営かんがい排水事業の自身が使う金額に値したものが疑問。②ごみ処理のコストが一億二千万円以上の増になるのに全町民への説明は十分なまま。③第三セクターの経理内容が不明瞭。④公共事業の落札率が九七％、談合の指摘があるのに対応策がない―以上四点の問題点を指摘し反対します。

賛成意見

戸田憲悦議員

町税の伸び悩みや地方交付税の減額が大幅に見込まれる厳しい状況下で、経常的な経費をはじめ、公債費の減額などにより、財源を捻出し、町政運営の基本となる経費が計上されたものです。防災基盤や町民福祉、生活基盤の整備、産業振興など重要な施策はおおむね盛り込まれた予算であると思います。

病院事業会計予算に対する質疑

〈質問〉

ドクターヘリ導入を進め、別海病院の改築時にはヘリポートを設置すべきだと思っています。

佐野町長

根室・釧路と十勝の一部をエリアにしたドクターヘリ導入の話が進んでいます。

また、どこに設置するかは別としてヘリポートは設置した方がいいと考えています。

〈質問〉

病院改築にあたっては、①町民の意見を聞く②その意見を取り入れる③時間をかけて計画を練り上げる―の三点について約束できま

飯島総務部長

町民への説明をしっかりし、関係者の意見も聞きながらじっくりと慎重に進めていきます。



新たな首長のもと、19年度の厳しい行政がスタートする

一般質問

町政の ここが聞きたい

一般質問は定例議会の2日目の3月9日に行われ、7議員が質問しました。その内容を要約して掲載します。

- 谷川博孝 議員
町の呼び名が混乱しています……………6
- 佐藤初雄 議員
1. 新型交付税導入の内容は……………7
2. 酪農畜産政策と今後の取り組みは……………7
- 横堀昭康 議員
後継者を指名したのは前の答弁と食い違うのでは……………8
- 滝川栄子 議員
1. 障害者が地域で安心して暮らせる町を……………8
2. 病院改築は慎重にすべきでは……………9

- 佐藤賢一 議員
廃校後の施設の利用は……………9
- 丹羽勝夫 議員
カバノアナタケ販売の真の赤字分は……………10
- 中村忠士 議員
1. 夕張を教訓とし、産業基盤確立と財政の健全化を……………10
2. バイオマス利活用事業と中西別ガスプラントの関連性は……………11
3. TMR(混合飼料)センター設立の条件は……………11

町名の呼び名が混乱しています

町長 検討することを申し送りします

谷川博孝議員

町のコントリースイン(道路案内板)は、「Bekkai」と「Betsukai」の看板が存在し、本別海の表記も「Honbekkai」、「Honbetsukai」と一つの町に二つの呼称が存在しています。

昭和四十五年の別海村定例会会議録によると、「別海村」を「別海町」にすることを可決しましたが、町名の呼称を議案として提出した事実はありません。

当町は百二十八年の歴史があり、古くから親しんできた「べっかい」という町名の発音は町民になじまれています。

現在の町名の混乱をどのように認識していますか。なぜ町名の呼び名を変更したのですか。

飯島総務部長

昭和四十六年に町制施行で統一して呼ぶことにしましたが、周知されず表記もまちまちです。遺憾に思っています。

佐野町長

町名を変更したという思いはありません。「べっかい」、「べっかい」は発音の問題で、両方とも正しい。公的には「べっかい」としています。一種の申し合わせで、議会で議決したわけではありません。

せん。決して町名を押しつけたり、無理やり呼び名を決めたものでもありません。

分かりやすくするため統一したので意図的にしたではありません。私もすでに一カ月ほどの任期ですので、この際町の読み方を議会に提案をし、条例もしくは宣言みたいな形にすることを検討しよう申し送りしたいと考えています。



道路の案内板も統一されていない

新型交付税導入の内容は

総務部長 財格差を調整した内容です

佐藤初雄議員

この度、新型交付税の配分が簡素化されましたが、自治体間の財格差を助長し、さらには地域崩壊につながる面も危惧されるといわれています。積算基礎数値がどのように改正される見通しですか。

飯島総務部長

人口では規模に応じて段階的な補正、面積では土地の利用形態による行政コストの差を反映するなど、小規模町村に配慮した項目もあり、財格



日豪FTA交渉は酪農家にとって大きな影響がある

差を調整した内容となっています。

質問

当町の各項目の試算はどうなりますか。

飯島総務部長

まだ詳細な係数などが

示されていませんが、平成十九年度以降も増額になることは期待できない状況です。

質問

地方応援プログラムとどのようなものですか。

飯島総務部長

農業産出額・出生率・ごみ処理量なども普通交付税の配分基準とし、地方独自のプロジェクトを作成し公表した地方公共団体に対しては、特別交付税で措置する内容です。

酪農畜産政策と今後の取り組みは

町長 政策は決定したが、見通しは不透明です

佐藤初雄議員

昨年三月、生乳廃棄の事態が発生しました。

日豪EPA・FTAの交渉が開始される中、二年連続で生乳廃棄の事態となる恐れがあります。

平成十九年度の酪農畜産政策・価格対策も含めて今後の取り組みをお聞きます。

木村助役

全国的な飲用牛乳の消費の低迷、脱脂粉乳及び

バターの過剰在庫など依然として厳しい現状です。

ホクレンによると現在のところ、昨年のような供給過剰の深刻な事態にはならず、年度末には全量処理可能との見通しです。

平成十九年度加工原料乳の限度数量は前年度五万ト、削減の百九十八万ト、単価は十五銭の引き上げの十円五十五銭に正式決定しました。

質問

昨日、乳価決定、関連対策が決まりましたが、町長の所見をお聞きます。

佐野町長

価格・限度数量・関連対策は総論ではまあまあと思っております。

日豪との交渉、WTOの見通しは不透明で、十年、二十年先の推移を注意深く見守っていかなければならないと思っております。

後継者を指名したのは 前の答弁と食い違っているのでは

町長 町民の代表者が推薦し、
私が指名したものではありません

横堀昭康議員

昨年九月の定例議会で、町長の進退についてお伺いしました。

町長は多選と高齢を理由に今期で引退し、後継者については町民の皆さんに委ねるべきで指名はしませんと明言しました。しかし、立候補が予定されている元町職員の仕事

務所開きで、「私の後継者である」と公の場で明言したことが新聞報道されました。これは前に答弁したことで明らかに食い違う内容です。

もう一人は昨年までの議長で、いわば町長と車の両輪のごとく行政を進めてきた方で、そちらに声をかけないというのは議会軽視と取られても仕方がないと思えますがいかがですか。

佐野町長

後任の町長は町民が決めるのは当然のこと、後継者は指名しないと申し上げました。

事務所開きの中で町民の代表

答弁する佐野町長



者が協議をして適任者を選び推薦をしました。これは一種私に代わって指名したことになるかもし

れませんが、私が指名したものではありません。また、選挙活動で一人しか当選しない時に複数の応援をするというのは、信義に反すると思っております。

敵対したり、反対運動や批判は一切しません。私は公正・公明の立場で対処したいと思えますし、後で禍根を残すようなことはしないように十分言動に気をつけたいと思っております。

障害者が地域で安心して暮らせる町を

福祉部長 地域で支えあう

社会づくりのりに努めます

滝川栄子議員

障害者自立支援法の実施で、自立を目標とする障害者が安心して日常生活を送り、社会参加するためどのようなことが必要か、町の考えを聞かせて下さい。

事業の充実・就労支援関係機関による協力・ボランティアや地域関係団体との支援体制づくり、雇用拡大のための公共職業安定所との連携など就労機会促進に努めなければならぬと考えています。

化などで心配ごとになっています。福祉工場など雇用の場とともに、グループホームなど順次必要になると思えますが、今後どのように考えていますか。

堀込福祉部長

日常の場となる通所型

質問

地域に帰ってきた方を受け入れが、家族の高齢

堀込福祉部長

地域で支えあう社会づくりに努めていくことが重要です。



平成20年に廃校となる光進小中学校

《光進小中学校》

廃校後の施設の利用は

教育長 利用方法を全国公募します

佐藤賢一議員

光進小中学校と美原・豊原各小学校が廃校になる計画ですが、校舎の法

的耐用年数は何年残っていますか。

廃校で別の公共施設として転用する場合、補助金適正化法との関係についてお知らせください。

適正配置計画に位置づけられた廃校後の学校施設の利活用については、今から地域と相談しながら明らかにしておく必要があると思いますが、転用計画をお聞きます。

山口教育長

光進小中学校の耐用年数はあと四十九年残っています。美原小学校は二十三年、豊原小学校は二十四年残っています。

文部科学省では、廃校施設の転用などには手続きの簡素化や、転用範囲の拡大など弾力的に対応することになりました。

活用方法については地域の関係者と十分協議し、その意向を尊重しながら他の公共施設への転用や、新たな利用方法の全国公募をおこなう予定です。

グループホーム・ケアホーム・福祉ホームあるいはこれに加えて、一般住宅の確保が必要と言われています。

町として施設・居宅支援サービス事業者との調整による居住の場の確保に努力するとともに、就労支援のため障害者と障

害を持たない方がともに地域で働ける社会づくりを進めていきます。

病院改築は慎重にすべきでは

町長 専門家や町民の

意見を聞いていきます

滝川栄子議員

病院改築の計画で、町民の皆さんはたくさんの方を心配しています。

建設は慎重に考える必要があると思いますが、いかがですか。

飯島総務部長

町の財政状況から考え、国の予算配分に合わせ、補助金など特定財源を確保し、起債もしながら建設を進めざるを得ません。平成十九年度に事業採択を受けることをまず最優先にしたいと思います。

質問

病院建設は新しい町政が責任を持って実行していくものと考えますが、いかがですか。

佐野町長

議会・執行部とよく相談し、専門家や町民の意見を聞くよう今後の課題として申し送ります。

質問

予算・医師確保の面からリスクが小さくなることを見込んであえて当初予算に計上しました。

質問

補助金を受けても実施設計の内容を変更できませんか。

飯島総務部長

内容によっては修正変更できます。いろいろな検討の仕方があると思います。

質問

建設には住民の意見聴取や、行政からの説明は必要不可欠と考えますが、いかがですか。

カバノアナタケ販売の真の赤字分は

産業振興部次長 赤字額はふくらみます

丹羽勝夫議員

と思います。

質問

ひかりカバノアナタケ販売にかかわる特許対価料についてお聞きします。勘定科目を調べてみると、平成十四年度は支払手数料、十五年度は許可費、十六年度は買掛金と、同じ行為の勘定科目が全部違っています。

大屋産業振興部次長

内容について掌握していませんので、答弁することはできません。

質問

補助金が何年も出せる条例があるのですか。

大屋産業振興部次長

条例に基づく補助金ではありません。

質問

旅費・交通費・チラシ代など新しく出てきて支出が多くなります。そうすると、公表されている

赤字分はもっと多くなるのではないですか。

大屋産業振興部次長

前回の資料で、赤字分は五百六十二万二千元となつていますが、広告費、旅費などは経費として出ますので、赤字分はふくらむということです。

中村忠士議員

夕張問題の第一は、アメリカの要求で産炭地を切り捨てた上、再生を支援する手立てを取つてこなかった国の政策に問題があるということです。

産炭地を切り捨てたように酪農を切り捨てる可能性がある、政府にはそういう冷酷さがあるということを見て、住民と地域を守っていくために自治体は覚悟を決めて取りかかる必要があります。

日豪貿易協定は関税全面撤廃を前提にしており交渉そのものに入つてはなりません。酪農を守るために、今こそ乳価保証をする必要があります。

佐野町長

中村議員も日豪貿易協定交渉に入るべきでないと言いましたが、私どもと意見が一致しています。少なくとも農業の重要品目は、交渉からはずすべきだということを、農水省の幹部とも折衝しますが、国会議員とも直接

交渉をし、いろいろな面で努力しています。乳価や限度数量についても将来展望を持つてやっつけていけるように申し入れをしています。

質問

夕張問題の教訓の一つは、町は情報を開示して現状を知らせることです。財政状況、特に債務の全容、返済計画を町民に知らせるべきです。

木村助役

ホームページなどで公開してきました。今後もわかりやすくお知らせをしていきます。

夕張を教訓とし、産業基盤 確立と財政の健全化を

町長 いろいろな面で 努力しています

町債残高（平成17年度末）

	元金残高	利子残高
一般会計	193億7千万円	25億9千万円
下水道会計	36億3千万円	12億9千万円
介護サービス会計	10億9千万円	2億6千万円
病院会計	7億5千万円	2億1千万円
水道会計	31億6千万円	8億6千万円
合計	280億円	52億円



カバノアナタケを販売する観光開発公社



中西別のバイオガスプラント

バイオマス利活用事業と中西別の ガスプラントの関連性は

産業振興部次長 関連性もありますが
別事業です

中村忠士議員

町のバイオマス利活用事業や中西別のバイオガスプラントがどのようなになっているかお聞きします。特にバイオガスプラントについては、町財政からの持ち出しはないと聞いていましたが、実際は平成十七年に五百万円、十八年に三百四十万円の財政出動をしています。

大屋産業振興部次長

バイオマス利活用計画に関して町の負担はありますが、それと中西別の資源循環施設とは事業内

容が違います。

質問

バイオマス利活用計画の中に中西別の施設が位置づけられているのではないですか。

大屋産業振興部次長

中西別の施設を利用してガスの精製をやっていますので、全く別ということではありません。

要望

関連性があるのに、町の財政出動がないという言い方をすると、大きな違いが出てきます。全体的な見通しを知らせていく必要があります。

TMR(総合的混合飼料)センター 設立の条件は

産業振興部次長

住民説明会をするよう

協議しています

中村忠士議員

TMR(総合的混合飼料)センターがJA西春別を通して事業化されるこの話があります。

私は全面的に異を唱えるものではありません。

しかし、地元住民の知らないところで話が進んでいます。

土壌や大気に対する影響はないか、臭気の問題は起こらないかなどの不安や心配は、黙っていたら起きてくるのも当然か

もしれません。

町としても指導監督の責任や説明責任があると思いますか。

事業を立ち上げる上で最低やらなければならぬことは何ですか。

大屋産業振興部次長

JA西春別が酪農家十八戸を対象に計画を進めています。総事業費は十億七千七百万円、敷地面積五・五畝、中にバンガーサイロ三十二基等々の施設も入ります。

建設予定地は農地に隣接した工場跡地を活用することから、市街地に近いため、町としても計画時において周辺住民の協力・理解を得ることをJA西春別と協議してきました。

また、住民説明会をするよう協議をしています。



激しい格闘技に女性部員も挑戦しています

北海道別海高等学校
空手道部顧問

藤井 隆史さん(31)

現在三年生九人、二年生六人の計十五人で活動しています。ほとんどが高校に入ってから空手を始めており、平日二時間、休日五時間の練習に励んでいます。「礼に始まり、礼に終わる」と、格技場の入口に掲げていますが、何不自由なく活動できる場所があること、指導してくれる先生・

部訓は「けじめ」「気迫」「平常心」、社会に出てからも通用する人に

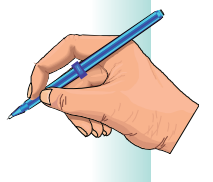
OBがいること、辛い時に支えてくれる仲間がいることは本当にありがたいことです。生徒に「当たり前前ではなく、ありがたいことと感ずてもらおうことで、自分達にできることは一生懸命に練習に取り組みことだけ」と話しています。

一生懸命に頑張る姿勢を持ち続けて、とにかく短い高校三年間のうちに「打ち込んだ、やり遂げた、頑張った」といった充実感、達成感を味わってほしいと考えています。

試合で勝つためにも、こうした心の積み重ねは大事です。「感謝できない人」は応援してもらえないし、勝っても誰も喜んでくれません。周りに感謝し自分は「一生懸命」を貫ける人、練習では厳しく、普段は優しく思いやりのある人に育ってほしいものです。

先月は、全国選抜大会に参加してきました。普段、自分達が精一杯やっているつもりでも、まだ上には上がいることを思い知らされました。これからは部員一同、一生懸命に頑張っていきたいと思っております。応援よろしくお願ひします。

編集後記



私たち広報委員も最後の「議会だより」四十一号の編集となりました。私は創刊号から携わっていますので、丁度十年になります。皆様に親しまれる読みやすい紙面づくりに試行錯誤の繰り返しでした。

次号からは新たなメンバーでさらに充実した紙面作りが出来るよう、引き継いでいきたいと思います。どうぞこれからも、ご愛読下さい。

(横堀委員)

諺に「苦は楽の種」とあります。広報特別委員として四年間携わってきましたが大変でした。委員の皆さんの足手まといになったのは……。人生は終始チャレンジ精神で頑張ってきました。読者の皆さんご愛顧ありがとうございました。これから私も「楽の種」に期待をもって待ちたいものと思っています。

(池田委員)

牛乳の消費量が、ここ三十カ月連続で前年割れが続いています。今、牛乳の正しい知識を大生産地、別海から全国に向かって発信しなければなりません。「錆びた牛乳などありません！牛乳は国民の宝です！」と。

そうそう次期からは「議会だより」の編集作業の時には牛乳を出して下さい。

委員長の声がもっと優しく聞かせるはずですよ。

(安部委員)

字数と格闘し、自らの誤字脱字につまずきながら、〇〇委員と××委員の駄洒落をやりす。ごすのに苦勞する、そんな編集作業中の「充実感」を本当は書きたいのだが、たった百数十字で表すことは、とてもじゃないけど出来ません！

とにかく、勉強になりました。委員長はじめ個性的で楽しい五人の仲間に、ただただ感謝。

(中村委員)

最近アニマルセラピーが話題になっていますが、若いころは動物で癒されるなど思っています。

議会だよりの編集で疲れて帰ってくるが無理やり膝に乗ってきて喉を鳴らし甘える猫を撫でていると、気持ちが和らぐようになります。

やっぱり年になったのかなと思う昨今です。

(山田委員)

議会広報の一員として、主に写真を担当して頑張りました。個人的には先人に触れられ、自らの体験で歴史を感じ現在を知ることが出来る「なつかし館」。

癒しと健康と交友の場となる「散策路」。冬の「室内カーリング場」では地域を生かした活用しやすいう環境を手作りしました。ネットワークで観光面でも盛り上げていきます。

応援団でありたいと考えています。

(丹羽委員)

携帯電話は車を止めて！雪道はスピードダウンと車間距離